

北区防災センターは、平常時には、区民や自主防災組織、児童生徒に地震や煙など様々な体験をとおり、防災意識の高揚と防災行動力の向上を図っています。

また、大規模災害発生時には、北区災害対策本部のバックアップ施設として、防災無線の設備を区役所と二重化しており、情報の収集の役割を果たす施設です。



大研修室



無線室



消火体験



地震体験



備蓄倉庫

ご利用案内

開館時間

午前9時から午後5時

入館料

無料

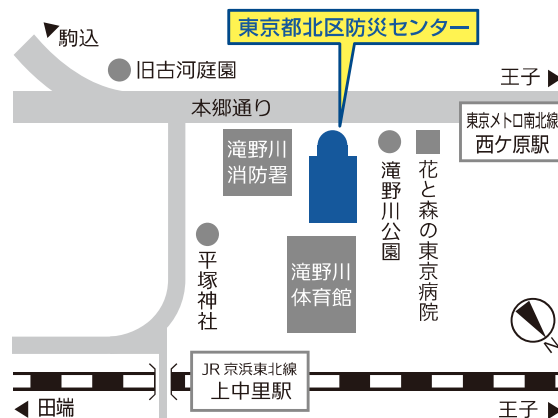
休館日

毎週月曜日（国民の祝日・休日の場合は開館し、直後の平日に振替休館）

国民の祝日（ただし土曜日の場合は開館）

年末年始（12月28日から1月4日まで）

- 団体でご利用の方は、あらかじめお電話にてお申し込みください。
- 見学・体験・訓練内容についてご相談をさせていただきます。



- JR京浜東北線上中里駅より徒歩5分
- 東京メトロ南北線西ヶ原駅（1番出口）より徒歩5分

東京都 北区防災センター

地震の科学館



ホームページ



東京都北区防災センター



東京都北区防災センター

City of Kita

〒114-0024 東京都北区西ヶ原 2-1-6

電話 03-3940-1811（代） FAX 03-3940-3494

<https://www.city.kita.tokyo.jp/bosai-bohan/bosai/center/index.html>



命を守る

大きな地震が起きた時、いちばん大事なのはまず命を守ること。家の中や周りの命に関わる危険や、それを防ぐ方法を、身近な生活空間の中で学びましょう。



生活を守る

大地震の被害を受けた後、生活はどうなってしまうのか。ライフラインの復旧まで、ふだん何を備えておくべきか考えてみましょう。

地域防災の広場

地域を守る
(自主防災とは)

デジタル
ステーション

地域を守る
(避難所)

生活を守る

命を守る

地震の
基礎知識

展示ホール



地域を守る

地域での防災活動は、被災後の生活にとってとても重要です。自分にできることは何か、自主防災組織と避難所の生活について知りましょう。



デジタル・ステーション

大震災が起きたら、私はどうしたらいい？パソコンを使ったシミュレーションで、災害時にとるべき行動を具体的に判断してみましょう。



地域防災の広場

地域防災の活動ではどのようなことが行われているのでしょうか。北区で行われている活動や、最新の地震情報を紹介しています。

地震の基礎知識

過去の地震の記録や、被災された方々の貴重な体験談から、災害の危険はつねに私たちの生活と隣り合わせであることを感じてください。



体験コーナー



地震体験

熊本地震、関東大震災、阪神淡路大震災など、過去に起こった大きな地震の震度を起震装置で再現し、揺れの激しさと恐ろしさが体験できます。



煙体験

火災の際には、煙の中で落ち着いて避難することが重要なポイントです。ここでは実際に煙が充滿した部屋を避難する体験ができます。



心肺蘇生



応急救護



消火器取扱い



ロープワーク